

労働党の排戦運動提携申込等には、これらに對しては諸種の事情を考慮して適當の返答をなした。八、現在在國際却宛寄送の外國労働団体機關誌は約三十種に達し之を整理して國際部の研究調査資料としてこゝに於て活動した。三、英國終同盟罷業、海外労働事情紹介に於て活動した。五、論

昨年臨時大会以後の國際却活動は大体上述の如くである。之を要するに日本労働運動の發展は今日尙過度期にある。之が独自の分野も尙確立するに至らず、従つて先進諸國の労働運動に伍して國際的提攜をなすに當つても、尙た此の立場と特殊の事情とを考慮してなすを要するのである。即ち常に極めて着実に自己の實力相應の國際的提攜を以て國內に於ける労働運動の發展に貢献し、兼たのて、國結の促進に微力乍らも貢献せんとを期す。

### 教育出版部報告

#### 一、教育部

##### △教育方針

資本主義社會の解剖  
無産階級の實際政策  
日本の社會收斂の研究

労働組合運動の諸方策  
労働組合運動と一般社會との關係

##### △實行

労働組合論  
労働運動史

無産階級の政治行動

總同盟の實際綱領の研究

學識同盟の宣言綱領の研究

健康保法の研究